

研究活動と研究環境

1 専任教員の教育・研究業績

(表24)

所属	心理こども学科	職名	教授	氏名	大岸 啓子	大学院における研究指導担当資格の有無	(無)
I 教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概要				
1 教育内容・方法の工夫（授業評価等を含む）							
1) 視聴覚教材の活用		2011年4月～ 現在	小学校学習指導要領や各教科の指導法の講義と併せて、小学校現場の授業・保護者対応・世界の教育事情等のDVDやVTRを活用することにより、学生の理解を深めている。				
2) 授業内容の工夫と評価		2011年4月～ 現在	学校現場での体験を基に、教師になるために必要な教養や実践家の話を講義に取り入れ、将来へ向けての学生の関心度を高めている。また、小レポートの作成や授業評価を度々実施することで授業改善を図り、授業内容の向上に努めている。				
3) 教職実践演習での現場学習		2013年9月～ 現在	「教職実践演習」の授業内容を高め、小学校国語科の授業力・実践力を育成するために、兵庫県内の公立小学校での現場学習の機会を設けている。				
2 作成した教科書、教材、参考書		2012年2月	小学校教育実習の手引き				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
1) 力のつく授業		2015年4月～ 現在	神戸市教育委員会からの依頼により、国語科における「力のつく授業」の研究推進を図るため、神戸市立小寺小学校での校内研究会、公開研究会での指導・助言を行った。				
2) 国語科の授業づくり		2015年11月 ～現在	神戸市立摩耶小学校校内研究会において、指導・助言を行った。				
4 その他教育活動上特記すべき事項							
1) 兵庫県立御影高等学校出張授業		2011年9月	県立御影高等学校「グローバルスタディ 教育学セミナー」出張授業において、「先生になりたいと思っている人へ」というテーマで講義を行った。				
2) 兵庫県立三田西陵高等学校出張授業		2012年4月	県立三田西陵高等学校「初等教科教育」出張授業において、第1回目は「幼稚園・小学校				

3) 兵庫県立尼崎高等学校出張授業		2014年1月	の先生になりたい人へ」、第2回目は「国語科を中心に」というテーマで講義を行った。 県立尼崎高等学校「教育総合類型」出張授業において、「『絵本』を楽しむー作家と作品の魅力ー」というテーマで講義を行った。		
II 研究活動					
著書・論文等の 名 称	単著・ 共著の別	発行または発表の 年月（西暦でも可）	発行所、発表雑誌 (及び巻・号数)等 の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
著書					
論文					
「国語科を中心とした低 学年の授業づくりⅠ」	単著	2012年3月	神戸海星女子学院大 学研究紀要(第50 号)		11頁～18頁
「国語科を中心とした低 学年の授業づくりⅡ」	単著	2013年3月	神戸海星女子学院大 学研究紀要(第51 号)		5頁～12頁
「国語科を中心とした低 学年の授業づくりⅢ」	単著	2014年3月	神戸海星女子学院大 学研究紀要(第52 号)		7頁～15頁
III 学会等および社会における主な活動					
2011年4月～現在		日本言語技術学会			
2011年7月～2012年7月		兵庫県退職女性校長会役員			
2013年4月～現在		神戸市退職校長会灘区幹事			